RYOMO 5 CITY

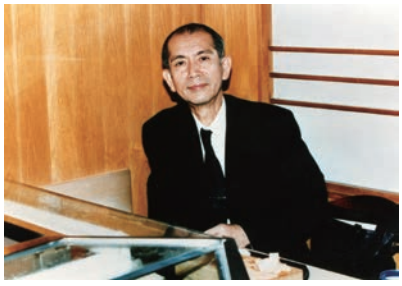
両毛広域ネットワーク

（両毛地域の情報化を図り、この地域の活性化のため４市商工会議所の協力を得て作成しています。）

足利　４／２５（土）～５／１７（日）郷土の詩人・相田みつをふるさと展

足利商工会議所では、郷土出身の書家で詩人の相田みつをの作品展を、春と秋の観光シーズンに合わせて開催しており、今回は４月２５日から５月１７日まで友愛会館「ギャラリー・カッサ」で開催する。

相田みつをの原点ともいえる足利の商店主らに支えられた初期から中期の作品を、パトロンとも言えるこうした商店主の皆さんから作品を借り受け、開催する。



問合せは、足利商工会議所総務課（℡０２８４－２１－１３５４）まで。

◎相田みつをふるさと展（入場無料）
◆会期：４月２５日（土）～５月１７日（日）
※期間中は、土・日・祝日も開館
◆時間：午前１０時～午後５時
◆会場：足利商工会議所友愛会館１階「ギャラリー・カッサ」

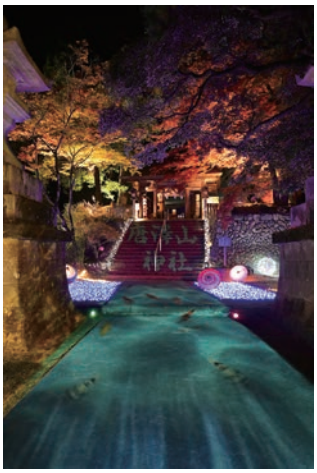
佐野　第２２回写真コンテスト グランプリに石澤伸裕氏 ５５名１４７点の応募

佐野商工会議所・佐野市観光協会主催の『「ＩLOVE SANO」～生まれ育った佐野の今昔物語～』写真コンテスト審査会（佐野市など後援）が開催され、グランプリ・会頭賞に石澤伸裕さんの作品「秋夜の参道を泳ぐ」を始め、入賞作品１８点が決まった。

コンテストは佐野市の風景やイベント、まちなみ、商業・工業、伝統芸能、食など、「今」・「昔」の姿を写真の力で表現し、佐野の魅力を伝える作品を募集。県内外から５５名１４７点の応募があった。

入賞作品は４月１３日（月）から５月１０日（日）まで佐野市観光物産会館にて展示。

お問い合わせは、佐野商工会議所（℡0283-22-5511）まで。



【第 22 回グランプリ「秋夜の参道を泳ぐ」】

太田　愛犬を連れて、楽しく遊ぶ！ドッグパークおおたのご案内

太田市の八王子山公園北広場に、ドッグラン施設「ドッグパークおおた」が２月に正式オープンいたしました。

同施設は、約 3,000 ㎡の大・中型犬エリアと約 2,000 ㎡の小型犬エリアに分かれています。

それぞれのエリアにはテントシェルターや水飲み場、平均台やシーソーなどの木製遊具も完備。

広大な敷地の中で、愛犬たちを安心して思いっきり遊ばせることが出来ます。

利用には登録が必要で、１年以内の狂犬病予防注射接種および１年以内の３種以上混合ワクチン接種が必要条件となります。詳しくは太田市 HP をご覧ください。

ぜひ、愛犬を連れて、楽しく遊びながら交流をしてみませんか？





住　所：太田市八王子山公園北広場（太田市上強戸町 2079-3）
営業日：月～火、木～日
※日の出から日没まで開園
休園日：毎週水曜日、年末年始
※水曜日が祝日の場合は利用可
専用駐車場：33 台
問い合わせ：太田市花と緑の課
☎ 0276-32-6599

▲太田市 HP

写真：太田市提供

桐生　「野見山暁治 空にあそぶイメージたち」開催

（公財）大川美術館では、企画展「野見山暁治 空にあそぶイメージたち」を開催します。

戦後日本を代表する洋画家、野見山暁治（1920～2023）は、長期のフランス滞在を経て具象から抽象表現へと展開、どこかにある風景を探りながらも、確かな心の中の風景を鮮やかな色彩とダイナミックな形象によって表現し続けました。本展では（一財）野見山暁治財団より寄贈を受けた 25 点に及ぶ素描作品に各時代の代表的な油彩画、版画を加えた約 40 点により、昭和戦中期から 80 年に及ぶ豊かな創作の軌跡を紹介します。



会期中には特別展示として、野見山暁治が設立に尽力した戦没画学生慰霊美術館「無言館」（長野県上田市）の所蔵作品約 30 点を展示。戦中期の出征経験を胸に自ら戦没画学生たちの遺族を訪ね託された作品を通し、同世代の画学生たちへの思いと絆を再考します。

○会期：4 月 25 日（土）～ 6 月 21 日（日）
○開館時間：午前 10 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
○休館日：月曜日
○観覧料：一般 1,200 円、高大生 600 円、小中生 300 円
※各種割引あり（割引の併用は不可）
○住所：桐生市小曽根町 3-69
○ＨＰ：http://www.okawamuseum.jp/
○問合せ：（公財）大川美術館　TEL:0277-46-3300